

## Choumeiji Temple

ちようめいじ  
長命寺

☑ 相馬市岩子字大迫 287

☎ 0244-36-3862 (長命寺)

☎ 0244-26-4848 (相馬市千客万来館 相馬市商工観光課)

歴史  
(成り立ち)

真言宗豊山派の寺院で相馬領真言三ヶ寺の一つ。鎌倉時代(1323年)に下総から相馬重胤公に随行し、行方郡太田(南相馬市)に移る。その後、同小高を経て慶長4年(1599年)、中村火の沢(現相馬市水沢)に移る。元禄8年(1695年)に八幡宮(現涼ヶ岡八幡神社)の正別当となり放生山長命院八幡寺と号した。明治維新の折、領地を明治政府に奉還し、明治5年(1875年)に現在の岩子に移転し、現在に至る。

二階建て山門は、馬陵城東門の鐘撞門を移したと伝えられる。本堂左の大ツツジは白に近い薄紫色で満開時は圧巻。5月連休辺りが見頃。山門と大ツツジは市指定記念物である。寺は下の道から車一台程の幅の坂道をたどった丘の上にある。見通しがきかず迷いやすいので、坂途中の小さな案内板を見逃さないように注意したい。

震災に  
まつわる物語

岩子は、海に向かって伸びた小高い丘の連なりと、周りの低地からできている。東日本大震災時、低地はすべて津波に沈み、丘だけが島のように取り残された。住民は避難所の長命寺や丘の上の民家に逃れたが、周りは泥とガレキに覆われ、行き場を失った。長命寺に避難した30人ほどは電気水道が止まる中、たった1台の石油ストーブを頼りに、二晩を過ごした。被害を免れた住民がプロパンガスで炊き出しをし、発電機を持ち込み明りを灯した。1名の命が失われ、残った民宿はわずかに2軒。水産加工場や民家の多くも移転した。古くは高台にあった住宅は、時代とともに便利な低地に移ったことが被害を大きくした。長命寺では震災時に解体中だった本堂も完成し、石油ストーブを買い足すなど備蓄も増やし、また必ずいつか来る災害に備えている。



岩子地区の高台にある長命寺。震災時、高台は陸の孤島と化した



# DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

## 泊

	名称	ひとことコメント	インフォメーション
8	せいふうそう 晴風荘	朝焼けの松川浦の眺望は絶佳。露天風呂あり	☑ 相馬市岩子字中島 539-15 ☎ 0244-35-3289 ☒ 0244-36-2416 ☑ 100台 ☑ 1泊2食 8,000～15,000円/日 帰り入浴 大人1名 500円 (8:00～11:00 15:30～20:00)



## 見

	名称	ひとことコメント	インフォメーション
9	たまのいべやけいこぼ 玉ノ井部屋稽古場 (相馬市相撲道場)	初代栃東は相馬市出身。玉ノ井屋の夏合宿の朝稽古を見学できる。8月初旬～お盆まで	☑ 相馬市岩子字長谷地 13 ☎ 0244-36-3171 (玉ノ井部屋相馬市後援会) ☑ 50台
10	ふにたろうざ 藤田養魚	錦鯉や金魚の生産直売。陽に輝く魚体の美しさは必見。稚魚から成魚まで	☑ 相馬市和田字寺前 18 ☎ 0244-36-4315 ☑ 3台 ☒ なし
11	やなば ヤナ場	10月下旬から宇多川を遡上するサケを採卵用に夜明け前から捕獲	☑ 相馬市岩子字中島 ☎ 0244-38-8301 (相馬双葉漁業協同組合 相馬原金支所) ☑ なし
12	げんぼだん 玄蕃壇 (塩釜神社)	江戸時代、相馬に塩田製塩法を伝えた下総国の玄蕃の墓跡と伝えられる	☑ 相馬市和田字蕃壇 ☎ 0244-26-4848 (相馬市千客万来館) ☑ 2台
13	くび 首なし地蔵	白蛇の尾で打たれ頭が行方不明に。今は代わりの丸石を頂く	☑ 相馬市岩子字宝辺 79-4 ☎ 0244-26-4848 (相馬市千客万来館) ☑ スペースあり
14	いわあな 岩穴	砂岩の山を手掘りした穴がそこかしこに。江戸～昭和に塩溜・貯蔵・厩などに利用した	☑ 岩子周辺の住宅裏手、道路わき、海岸沿いなど多数 ☎ 0244-26-4848 (相馬市千客万来館)

## 食

	名称	ひとことコメント	インフォメーション
15	ぼわん BWON	津波で被災されたお母さんの手作りおやつパン。人気No.1はくるみパン。イートイン可。コーヒーもあり	☑ 相馬市尾浜字細田 137-1 ☎ 080-1668-4541 ☑ 4台 ☑ 10:00～18:00 (なくなり次第終了) ☒ 土曜 (加えて不定休あり)
16	よこやましょうてん 横山商店 (岩子簡易郵便局)	岩子地区唯一の雑貨屋さん。入口に津波到達点の表示あり。津波にも負けずに頑張る地区でひとつのお店	☑ 相馬市岩子字明神前 32-2 ☎ 0244-35-4423 ☑ スペースあり ☑ 7:00～19:00 ☒ 1/1のみ

## 遊

	名称	ひとことコメント	インフォメーション
17	まつかわらかんきょうこうえん 松川浦環境公園	「みちのく潮風トレイル」八戸～相馬の南の出発点であり終着点。近くの間潟にはアカテガニが生息。渡り鳥の中継地	☑ 相馬市尾浜字札ノ沢 192 ☎ 0244-38-6222 (NPO 法人松川浦ふれあいサポート) ☑ 30台 ☑ 9:00～17:00 (10-3月～16:00) ☒ 12/29～1/3 ☑ 施設利用: 無料

駅を出発、相馬の殿様が松川浦まで舟で下った宇多川の堤防をのんびり歩き、文字島で優雅なランチを楽しむコース A。JA 直売所での旬の農産物をお土産に駅に戻る。コース B は、環境公園やパークゴルフ場でアクティブに楽しみ、BWON や横山商店、和田観光いちご園で仕入れたご馳走をスポーツセンターで広げる。ゴールの晴風荘では、展望露天風呂で汗を流そう。

## 相馬っ子で推せん ウォーキングコース

コース A	JR 常磐線相馬駅 → 4.5km・55分 (宇多川土手沿い) → 長命寺 (巡礼地) → 1.3km・16分 → 首なし地蔵・岩穴 → 150m・1分半 → 風茶寮 文字島 → 160m・2分 → 塩釜神社 → 2.3km・28分 → 藤田養魚 → 1.2km・15分 → JA そうま ふれあい旬のひろば → 3.5km・15分 (細田バス停から相馬営業所行バス利用) → JR 常磐線相馬駅
コース B	松川浦環境公園 → 700m・9分 → BWON → 1.4km・18分 → 和田観光いちご園 → 2km・25分 → 長命寺 (巡礼地) → 500m・6分 → 横山商店 → 650m・8分 → 丹下左膳の碑 → 260m・3分 → 松川浦スポーツセンターパークゴルフ場 → 550m・7分 → 塩釜神社・岩穴 → 700m・8分 → 晴風荘